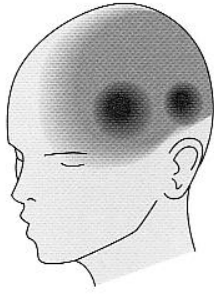


へん ず つう 片 頭 痛

原因

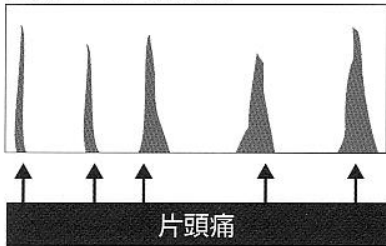
体質的に脳血管が拡張しやすい人が、なにかの拍子に脳血管が異常に拡張し、ドキドキと拍動するために起こると言われています。

症状



- ・若い女性に多く、家族ぐるみで片頭痛ということもあります
- ・前駆症状として、閃輝暗点というギザギザの光が出てきて視野の一部が欠けることがあります。
- ・頭の片一方にズキズキと脈打つような頭痛が発作的に数時間続きます。
- ・運動をしたり、座った状態で頭を膝より下に持っていったりするとすごく痛くなります。
- ・悪天候、生理、赤ワイン、チーズで誘発されることがあります
- ・ひどいと吐いたり、仕事を休まざるを得ないこともあります。

■月2～3回発作性



似たような症状をおこす病気

- ・脳出血や脳梗塞は CT スキャンで診断します。
- ・髄膜炎は脳脊髄液検査で診断します。
- ・脳脊髄液減少症(脳脊髄液の水漏れ)は造影 CT/MRI やシンチグラフィーで診断します。
- ・緑内障は眼圧検査で診断します。
- ・側頭動脈炎は採血や動脈生検で診断します。
- ・緊張型頭痛といって頭の筋肉が硬直しておこる頭痛もあります。

治療法

- 1. トリプタン製剤;** スマトリプタン、ゾルミトリプタン、エレトリプタン、ナラトリプタン、リザトリプタンなど。脳血管を収縮させる薬で 1 時間以内に効いてきます。胸やお腹が痛くなることがあります。心臓の悪い方には使用できません。
- 2. その他の内服薬;** トリプタンが無効な方にはレイボー®(ラスミジタン)を処方します。発作の予防薬にはロメリジン、バルプロ酸、アミトリプチン、ガルカネズマブ注, フレマネズマブ注, エレヌマブ注などを使います。ロメリジンはたちくらみを、バルプロ酸は眠気を生じることがあります。通常の鎮痛剤(アセトアミノフェン)や吐き気止め(ドンペリドン)も併用します。

さいごにひとこと

自分に合ったお薬がわかれば苦痛は最小限で済む病気です。中年過ぎには自然に治ることが多いので、うまく片頭痛と付き合ってみてください。